

# 平成28年度みえスタディ・チェック

三重の子どもたちの学力の状況については、全国学力・学習状況調査の結果において、4年連続で全国平均を下回るなど、その結果を厳しく受け止めています。

三重県教育委員会では、子どもたち一人ひとりが、今、求められている学力をしっかりと身に付けることができるよう、学力向上に取り組んでいきたいと考えています。

その中で、子どもたちが主体的に学習に取り組む意欲を育むとともに、授業改善や個に応じた指導等につなげるための取組の1つとして、「みえスタディ・チェック」を実施しています。

## 一学校では一

平成26年度から、「みえスタディ・チェック」を実施し、授業改善や指導の充実に活用しています。

本年度は、次のように実施します。

## みえスタディ・チェックの実施

### 目的

- ・児童生徒が自らの学習内容の定着状況を確認し、目標を持って主体的に学習に取り組む意欲を育む。
- ・学習指導要領の趣旨や内容に基づき、児童生徒の学習内容の定着状況を把握し、授業改善及び個に応じた指導の充実等、各学校が組織的かつ継続的なPDCAサイクルを確立し、子どもたちの学ぶ意欲や学力の向上のための取組を促進する。

### 概要

学習指導要領に基づく、各教科の目標及び内容に即した、「主として活用に関する問題」を中心に、その後の学習や実生活において不可欠な知識・技能等に関する問題も一定の割合で出題します。

### 第1回

実施日 : 平成28年4月19日(火)  
対象学年 : 小学校4・5年生、中学校1・2年生  
実施教科 : 国語、算数・数学、理科  
実施時間 : 小学校 1教科40分間  
中学校 1教科45分間

### 第2回

実施日 : 平成29年2月1日(水)  
対象学年 : 小学校5年生、中学校2年生  
実施教科 : 国語、算数・数学  
実施時間 : 第1回と同じ

※都合により、上記の日に実施できない学校は、第1回は、4月18日(月)から4月22日(金)まで、第2回は、1月30日(月)から2月3日(金)までの期間内に実施します。

# 「みえスタディ・チェック」って どんな問題こんな問題

○平成27年度10月実施 小学校第5学年・算数の課題が見られた問題

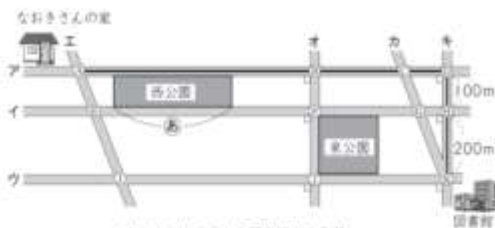
4(3) 領域「量と測定」「図形」の記述式問題と平成19年度全国学調の類似問題との比較

|               | 平均正答率 | 平均無解答率 |
|---------------|-------|--------|
| H27 10月実施4(3) | 21.4% | 19.3%  |
| H19 全国学調B5(3) | 18.2% | 3.5%   |

H19全国学調で同様の問題が出題されました。H19、H27ともに記述式問題に課題が見られます。

示された計算のきまりを基に、異なる数値の場合でも工夫して計算する方法を、式や言葉を用いて解答することができると問う問題です。

4) なおきさんは、図書館に車を運ぶに行きました。交差点①から交差点②までの地図のように、—の道を通りました。車を運ぶため、家から図書館までの道路や公園の位置を地図で確かめました。



<なおきさんの家から図書館までの道>

- 道路ア、イ、ウは平行です。
- 道路エ、カは平行です。
- 道路オ、キは平行です。
- 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路オに垂直です。
- 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路キに垂直です。

1) なおきさんは、図書館で車を運ぶため、交差点①から交差点②まで行く間に、交差点③と交差点④を通らずに歩きました。地図で歩きと歩きの道を確かめたところ、歩きの道のりと歩きの道のりと同じでした。なおきさんは、図書館から家まで帰るとき、どの交差点を順に通ったでしょうか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 交差点①→交差点②→交差点③→交差点④→交差点⑤
- 2 交差点①→交差点③→交差点④→交差点②→交差点⑤
- 3 交差点①→交差点④→交差点③→交差点②→交差点⑤
- 4 交差点①→交差点④→交差点③→交差点④→交差点⑤

小算-9

(2) なおきさんは、地図を見て、交差点①から交差点②までの道のりについて考えました。



地図を見ると、交差点①から交差点②までの道のりは、交差点③から交差点④までの道のりと同じであることがわかります。

交差点①から交差点②までの道のりが、交差点③から交差点④までの道のりと同じであることは、次のように説明できます。

説明

地図の中には、①の形があります。①には、  
②  
という特徴があるので、交差点①から交差点②までの道のりが、交差点③から交差点④までの道のりと同じであることがわかります。

上の説明について、①に入る四角形の名称を書きましょう。また、①に入るものを、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 向かい合った辺の長さが等しい
- 2 4つの角がすべて直角である
- 3 向かい合った角の大きさは等しい
- 4 2本の対角線がそれぞれの真ん中の点で交わる

(3) なおきさんが地図で調べたところ、東公園は正方形の形で、西公園は長方形の形でした。また、東公園と西公園は面積が同じであることがわかりました。このとき、西公園の裏の長さを求める方法を、言葉や式を使って書きましょう。

## Q & A

Q1 「みえスタディ・チェック」の結果は、子どもたちや保護者にどのような形で返してもらえるのでしょうか？

A1 それぞれの結果は、「個人票」として学校から渡してもらいます。

そこでは、教科毎の正答数等の他、各設問の結果やアドバイスが示されます。

また、県教育委員会では、県内児童生徒の平均正答率の分布状況も公表しますので、お子さんの結果と県全体とを比べて、現在の学習内容の定着状況が把握できます。

この「個人票」を参考に、お子さんだけでなく、家庭でもお子さんの学習状況を把握していただくことができ、家庭学習の参考にしていただきたいと思います。

Q2 実施後、どのように役立ちますか？

A2 「みえスタディ・チェック」は、子どもたちが前年度までに学んだことがどの程度身に付いているかを確認し、目標を持って主体的に取り組むために役立ちます。

実施後、それぞれの子どもたちに結果を返しますので、これを受けて、自らの学習の成果や課題が確認できます。

その後、子どもたちが、日々の学習の見通しや目標を立てて、主体的に学習に取り組むことにつながっていくことを目指しています。

<編集・発行> 平成28年3月発行  
三重県教育委員会事務局  
学力向上推進プロジェクトチーム  
〒514-8570 津市広明町13  
TEL 059-224-2931  
FAX 059-224-3023

本リーフレットは、三重県教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。ご活用ください。(http://www.pref.mie.lg.jp/KYOIKU/HP/)

